

古代アメリカ学会第9回研究大会プログラム

日時：2004年12月11日（土）

場所：早稲田大学戸山キャンパス 36号館 6階 681教室

研究発表 [\(要旨\)](#)

(1) 「光記念館所蔵古代マヤ文明遺跡の石彫拓本について」

吉井隆雄（光記念館）

(2) 「ツイビルチャルトウン遺跡における住居配置パターンと遺跡構造」

白鳥祐子（ニューヨーク州立大学）

(3) 「7－8世紀の東南マヤ地域」

長谷川悦夫（茨城大学非常勤講師）

ポスターセッション [\(要旨\)](#)

(4) 「インカ遺跡の広域調査（2003年、2004年）」

熊井茂行・徳江佐和子（明治学院大学）

(5) 「アヤクーチョでのフィールド・ワークの風景」

土井正樹（総合研究大学院大学）

調査速報 [\(要旨\)](#)

(6) 「ラス・ワカス遺跡2004年度発掘調査」

鶴見英成（東京大学大学院）

(7) 「クントウル・ワシ遺跡出土のソーダライト製品の分析について」

加藤泰建（埼玉大学）・清水正明（富山大学）・清水マリナ

(8) 「2004年度ヤンガヌーコ遺跡発掘調査報告 ―ヤンガヌーコ遺跡第I河谷ならびにパタパタ遺跡―」

松本亮三・横山玲子・吉田晃章・須藤大輝（東海大学）

(9) 「エクアドル・ソレダー遺跡の発掘調査（第2次）」

大平秀一（東海大学）

(10) 「タンタリカ遺跡第三次発掘調査2004年」

渡部森哉（日本学術振興会特別研究員）

以上